

行政視察予算額(1人年額)について

	常任委員会	特別委員会	議会運営委員会	会派	個人視察	その他
旭川	180,000 (隔年)	必要に応じて予算化	180,000 (隔年)	—	220,000	—
秋田	150,000	実費(予算の範囲内)	100,000	—	—	一般行政視察 130,000
郡山	170,000	必要に応じて予算化	150,000	政務調査費で対応	—	—
いわき	150,000	100,000	125,000	—	—	—
新潟	130,000	130,000	130,000	—	—	—
富山	120,000	—	120,000	—	—	議会報編集委員会 70,000
金沢	130,000	—	130,000	200,000	—	—
長野	130,000	130,000	130,000	—	—	—
宇都宮	310,000	120,000	—	—	—	—
横須賀	120,000	85,000	85,000	政務調査費で対応	—	—
静岡	150,000	100,000	120,000	120,600 (隔年)	—	—
浜松	110,000	陳情旅費として1委員会75,000円	—	政務調査費で対応	—	—
豊橋	100,000	64,000	64,000	170,000	—	—
豊田	90,000	90,000	75,000	—	—	—
岐阜	100,000	100,000	100,000	—	—	—
堺	200,000	90,000	90,000	—	常任に含	—
奈良	—	—	—	—	—	—
和歌山	300,000	常任に含	150,000	—	—	—
姫路	200,000	予備費で対応	200,000	200,000	—	—
岡山	160,000	160,000	160,000	—	—	一般行政視察 350,000
倉敷	200,000	—	実費	—	—	一般旅費 450,000
福山	140,000	100,000	140,000	—	—	一般行政視察 100,000
高松(※1)	100,000	—	—	—	個人支給 100,000	—
高知	150,000	補正対応	150,000	政務調査費で対応	—	—
松山	120,000	120,000	120,000	—	—	—
長崎	360,000	150,000	150,000	—	—	—
熊本	300,000	150,000	150,000	—	—	—
大分	180,000	130,000	180,000	—	170,000	—
宮崎	150,000	130,000	150,000	—	—	—
鹿児島	400,000	200,000	200,000	—	—	—

※1(高松市) 行政視察旅費として議員1人あたり年間200,000円を支給し、申し合わせにより振り分けている

旅費及び海外視察について

		旭川	秋田	郡山
旅費	日当	3,000円	3,000円	3,000円
	宿泊料	道外14,800円 道内13,300円	県内14,800円 県内13,300円	14,800円
海外視察	視察先	特に規定はしていない	欧州諸国	アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・欧州・中国
	主催者	市が独自で企画	東北市議会議長会	全国・東北・福島県市議会議長会
	派遣対象者	正副議長を除く、2期以上の議員	2期以上の議員(ただし議員在職中1回に限る)	任期年数に応じて全議員
	14年度予算計上額	1,000千円×7人	708千円×1人	・米国 774千円×1人 ・豪州 698千円×2人

		いわき	新潟	富山
旅費	日当	3,000円	3,300円	3,000円
	宿泊料	甲14,800円 乙13,300円(※)	16,500円	148,000円
海外視察	視察先	中国・欧州・豪州・ニュージーランド・米国・カナダ	全国市議会議長会等関係団体及び海外視察企画委員会等で適当と認められた団体並びに新潟市議会独自の企画に参加している	カナダ・アメリカ・豪州・ニュージーランド・中国・韓国・姉妹都市・友好都市
	主催者	県・東北・全国の市議会議長会及び友好都市訪問	全国議長会、北信越市議会議長会、市議会独自	全国議長会・北信越議長会等
	派遣対象者	2期以上の議員	①3期以下の議員 近隣諸国 ②4期以上の議員 ①を含むその他の諸国	全議員が任期中に1回参加できる
	14年度予算計上額	・中国 571千円×2人 ・欧州 855千円×3人 ・豪州等 799千円×2人 ・米、カナダ 810千円×5人	5,000千円 (年間公費負担額)	6,181,420円

※1(いわき市) 甲地域:東京都、大阪市、名古屋市、横浜市、京都市、神戸市のうち規則で定める地域、またはその他これらに準じる地域で規則で定めるもの
乙地域:その他の地域

		金 沢	長 野	宇都宮
旅 費	日 当	3,000円	3,000円	議長3,300円 その他3,000円
	宿泊料	14,800円	県内13,300円 県外14,800円	議長16,500円 その他14,800円
海 外 視 察	視察先	カナダ・アメリカ・豪州・ ニュージーランド・6カ国の 海外姉妹都市を順に訪問 議長が姉妹都市を訪問	欧州・カナダ・アメリカ・豪 州・ニュージーランド・中国	平成14年度は凍結
	主催者	北信越議長会・市が独自に 企画	各議長会、訪中は市が独 自に企画	
	派遣対象者	全議員が任期中に1回参加 議長訪問は議長に議員一名	希望により任期中に1回	
	14年度予算計上額	カナダ・米国 925千円×2人 豪州・ニュージーランド 940千円×2人 米国・ブラジル(姉妹都市) 1580千円×7人 米国(姉妹都市) 2510千円+1850千円	2,304千円	

		横須賀	静 岡	浜 松
旅 費	日 当	1,600～3,200円(※1)	3,300円	3,000円
	宿泊料	15,000円	16,500円	14,800円
海 外 視 察	視察先	該当なし	制限無し(北米・欧州等)	政務調査費で実施
	主催者		公職研・全国議長会等	
	派遣対象者		3期以上の議員数に応じて 会派に割り当て	
	14年度予算計上額		欧州1,010千円×6人	

※1(横須賀市) 甲地域1,600円(県内近隣市町村)・乙地域2,100円B(甲以外の県内、東京特別区)
丙地域3,200円(甲、乙以外の地域)

		豊橋	豊田	岐阜
旅費	日当	2,700円	3,000円	3,000円
	宿泊料	16,000円	16,500円	14,000円 (都23区内は9,000円)
海外視察	視察先	議運で検討	調査目的により行き先を選定	世界各国・各都市
	主催者	市が独自で企画	市が独自で企画	市、全国市議会議長会等
	派遣対象者	全議員が対象 (申し合わせで2期以上)	全議員が任期中に参加することが基本	2期以上の議員 (議会を代表して参加する場合を除く)
	14年度予算計上額	990千円×8人	米国800千円×10人 欧州800千円×9人	12,150千円

		堺	奈良	和歌山
旅費	日当	3,200円	3,500円	宿泊有3,300円 宿泊無で往復100km以上2,640円、それ未満1,650円
	宿泊料	16,500円	15,500円	16,500円
海外視察	視察先	派遣議員の意見を聞いて議長が決定する (今年度はオランダ・ドイツ)	トレードベルサイユ、西安、慶州、キャンベラ (行政視察ではなく親善訪問として実施している)	原則として廃止しているが、友好市である中国・済南市と和歌山市日中友好議員連盟とは交流事業を続けており毎年120万円(4人分)を予算化している
	主催者	市が独自で企画	国際親善奈良市議会議員連盟(市単独)	
	派遣対象者	任期中に1回参加できる	未訪問の議員の希望を元に幹事長会で調整し決定する	
	14年度予算計上額	1,000千円×6人 (随員1人を含む)	9,000千円 (国際親善奈良市議会議員連盟補助金として支出)	

		姫 路	岡 山	倉 敷
旅 費	日 当	3,800円	3,000円	3,300円(宿泊を伴うか、距離が100km以上のもののみ)
	宿 泊 料	19,100円	14,800円	県内 14,500円 県外 16,500円
海 外 視 察	視 察 先	5カ国の海外姉妹都市を順に訪問	派遣議員の意見を聞いて議長が決定(75万円を限度とする)	4カ国の海外姉妹都市及び友好都市
	主 催 者	市が独自に企画	市、全国市議会議長会	市が独自で企画
	派 遣 対 象 者	全議員が任期中に1回参加できる	任期中1回を限度とする	全議員が任期中に1回参加できる
	14年度予算計上額	・米国 893千円×11人 ・中国 699千円×11人	計上していない	700千円×36人(2期以上) 350千円×7人(1期目)

		福 山	高 松	高 知
旅 費	日 当	3,100円	3,000円(議長は3,300円)	3,000円
	宿 泊 料	14,800円	14,800円(市・特別区) 13,300円(その他)	甲14,800円 乙13,300円
海 外 視 察	視 察 先	欧州、豪州、米国等、親善・友好都市等	欧州・米国・豪州・北欧	豪州、ニュージーランド
	主 催 者	全国市議会議長会、市・民主団体の企画	市が独自で企画	全国市議会議長会
	派 遣 対 象 者	概ね、2期以上の議員が任期中に1回参加	2期以上の議員が任期中に1回参加	経験のない議員から希望者をつのり話し合いで決定
	14年度予算計上額	3,500千円	800千円×9人	800千円×2人

		松 山	長 崎	熊 本
旅費	日当	3,000円	3,300円	3,300円
	宿泊料	14,800円	16,500円	16,500円
海外視察	視察先	2カ国の海外姉妹都市	中国・東南アジア(2期) 欧米・その他の地区(3期以上)	欧州等
	主催者	市が独自で企画	各種議長会等公共または公共的団体	全国または九州市議会議長会
	派遣対象者	2期以上の議員が対象	2期以上の議員が任期中に1回参加できる	2期目の議員を対象
	14年度予算計上額	10,000千円	1,000千円×14人	900,000円×2人

		大 分	宮 崎	鹿 児 島
旅費	日当	3,000円	3,000円	3,300円
	宿泊料	甲15,000円 乙13,500円	甲14,800円(市・特別区) 乙13,300円(それ以外)	甲16,500円 乙14,900円
海外視察	視察先	全国及び九州議長会主催、姉妹都市等	3期:欧州 4期:米国、豪州 5期以上:東南アジア	米国・カナダ・欧州・ニュージーランド・中国
	主催者	議長会及び市	全国及び九州市議会議長会	全国及び九州市議会議長会
	派遣対象者	全議員が任期中に1回参加できる	3期以上の議員が任期中に1回参加	任期中に1回参加できるように調整
	14年度予算計上額	16,600千円	・欧州:900千円×1人 ・米国、豪州:900千円×4人 ・東南アジア:600千円×2人	19,616千円

各市の概要

	国勢調査人口 (平成12年度)	推計人口 (H14.12.1)	世帯数 (H14.12.1)	面積 km ² (H14.12.1)	平成14年度当初予算(千円、%)	
					予算額	議会費 (割合)
旭川	359,536	363,368	161,076	747.60	168,020,000	510,580 (0.3)
秋田	317,625	318,848	125,849	460.10	105,436,000	768,374 (0.7)
郡山	334,824	337,859	123,547	757.06	99,560,000	749,919 (0.7)
いわき	360,143	364,489	132,751	1,231.13	122,357,558	719,919 (0.6)
新潟	527,324	529,953	201,953	231.91	192,380,000	1,297,014 (0.7)
富山	325,700	322,280	119,084	208.81	113,734,290	759,158 (0.7)
金沢	456,438	457,797	181,651	467.77	168,160,000	929,639 (0.6)
長野	360,112	364,439	134,606	404.35	122,790,000	728,187 (0.6)
宇都宮	443,808	448,488	174,873	312.16	153,930,000	839,150 (0.5)
横須賀	428,645	430,319	161,359	100.67	145,810,000	967,841 (0.7)
静岡	469,695	469,235	175,565	1,146.19	151,300,000	886,933 (0.6)
浜松	582,095	591,872	223,310	256.88	182,700,000	940,973 (0.5)
豊橋	364,848	373,766	134,907	261.26	105,300,000	716,678 (0.7)
豊田	351,101	355,934	129,838	290.12	122,120,000	687,578 (0.6)
岐阜	402,751	404,304	147,868	195.12	128,110,000 (骨格予算)	897,872 (0.7)
堺	792,018	793,207	306,022	136.79	275,500,000	1,253,028 (0.4)
奈良	366,185	367,490	141,790	211.60	105,900,000	812,814 (0.8)
和歌山	386,551	383,415	146,127	210.23	129,897,313	938,022 (0.7)
姫路	478,309	480,479	174,932	274.57	182,600,000	984,905 (0.5)
岡山	626,534	632,381	252,055	513.28	204,852,746	1,255,664 (0.6)
倉敷	430,291	—	163,965	298.98	152,885,179	916,442 (0.6)
福山	378,793	382,586	143,625	364.51	123,876,000	723,295 (0.6)
高松	332,865	334,770	134,719	194.34	113,650,000	724,079 (0.6)
高知	330,654	327,807	145,100	144.97	120,500,000	695,501 (0.6)
松山	473,379	476,527	197,804	289.42	130,320,000	872,650 (0.7)
長崎	423,167	420,207	168,972	241.21	197,030,000	963,606 (0.5)
熊本	662,012	660,950	271,801	266.77	221,815,000	1,136,440 (0.5)
大分	436,470	441,478	173,050	360.92	153,478,000	1,002,506 (0.7)
宮崎	305,755	307,809	127,273	286.99	111,950,000	687,963 (0.6)
鹿児島	552,098	554,330	234,609	289.79	175,159,000	1,125,100 (0.6)
平均	435,324	437,806	170,336	371.85	149,370,702	883,061 (0.6)

	平成13年度決算			
	財政力指数	実質収支比率(%)	公債費比率(%)	経常収支比率(%)
旭川	0.506	1.1	18.5	85.8
秋田	0.645	2.0	17.3	79.3
郡山	0.670	3.4	12.3	72.2
いわき	0.635	2.9	13.1	73.2
新潟	0.750	0.4	13.9	78.0
富山	0.797	0.5	14.1	79.6
金沢	0.745	0.9	16.1	74.5
長野	0.730	1.7	19.8	73.6
宇都宮	0.928	4.9	11.4	80.4
横須賀	0.810	5.9	15.3	83.6
静岡	0.848	2.0	15.7	78.0
浜松	0.888	3.1	13.9	73.5
豊橋	0.850	4.4	11.2	79.3
豊田	1.440	5.1	7.7	61.3
岐阜	0.793	11.0	15.6	80.9
堺	0.815	0.1	15.1	96.5
奈良	0.857	0.1	14.7	90.6
和歌山	0.796	1.4	16.9	93.5
姫路	0.887	4.5	14.3	74.5
岡山	0.729	3.9	20.2	89.6
倉敷	0.863	0.3	14.8	87.8
福山	0.817	3.0	16.6	81.6
高松	0.857	3.2	15.6	82.3
高知	0.643	0.7	19.8	88.3
松山	0.722	3.0	12.1	72.0
長崎	0.557	0.4	21.0	91.0
熊本	0.622	2.5	22.2	85.7
大分	0.830	1.8	16.3	83.3
宮崎	0.625	0.9	16.4	80.7
鹿児島	0.640	2.3	15.9	78.8
平均	0.777	2.6	15.6	81.0

※用語解説

財政力指数

地方交付税法の規定により算定した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいい、地方自治体の財政力を示す指数として用いられている。1に近くあるいは1をこえるほど財源に余裕があるとされる。

実質収支比率

標準財政規模に対する実質収支額の割合で示され、団体の財政規模やその年度の景況などによって一概には言えないが、経験的には3%~5%程度が望ましいと考えられている。

公債費比率

公債費(地方債の元利償還金)の負担の程度を、「公債費に充当される一般財源」の「一般財源」全体に占める割合で示すもので、通常、財政の健全性がおびやかされないためには、公債費比率が10%を超えないことが望ましいとされている。

経常収支比率

人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費に、地方税、地方交付税、地方譲与税を中心とする経常的な収入である一般財源がどの程度充当されているかを見ることにより、地方自治体の財政構造の弾力性を判断するための指標として用いられているものである。

これが大きくなるほど、新たな財政需要に対応できる余地が少なくなり、一般的には、都市にあつては75%、町村にあつては70%程度が妥当で、これが各々+5%を超えると、その地方自治体の財政は弾力性を失いつつあると言われている。